もっと安心農産物　こまつな栽培歴（秋冬どり栽培）

ＪＡいちかわ船橋地区もっと安心農産物生産グループ

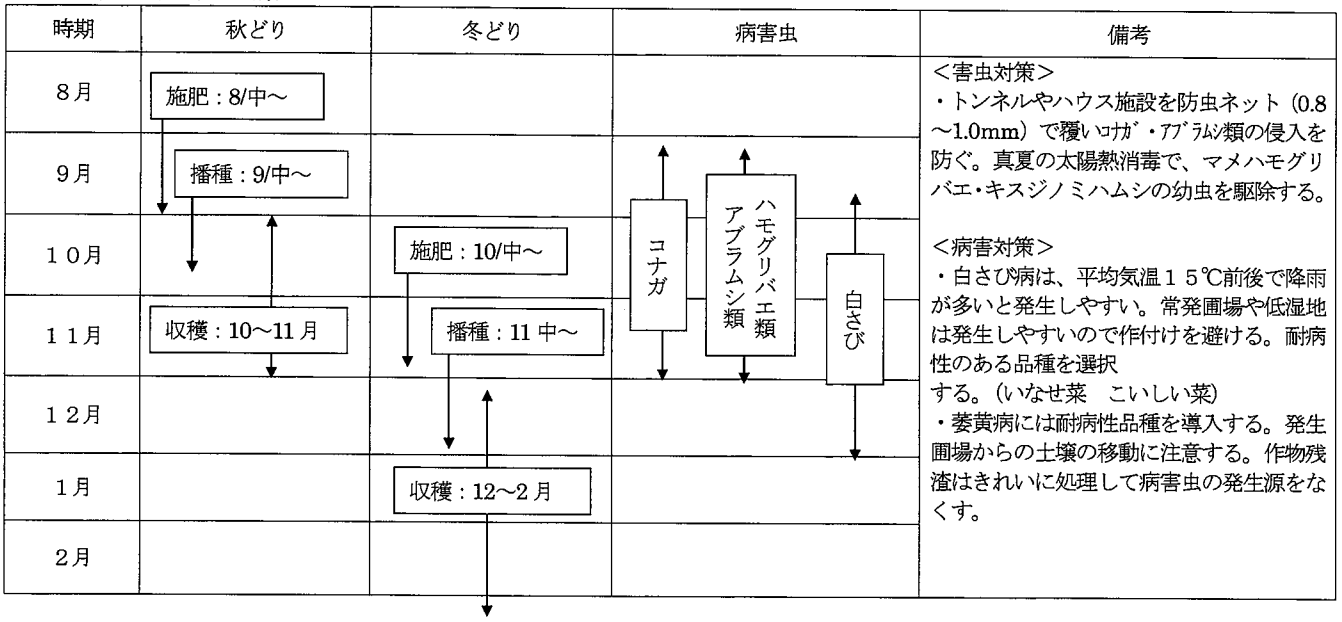
１．土づくり：完熟堆肥を施用し土づくりする。（２，０００ｋｇ／１０ａ）堆肥の補助資材としてアヅミンを使用する。
２．施　　肥：土壌診断にもとづく施肥量を遵守します。（化学肥料使用量　化成窒素成分上限：秋どり１０ｋｇ／１０ａ・冬どり８．５ｋｇ・１０ａ）

肥料名 ※	保証成分（%）			有機態窒素（%）	施肥量（１０ａ）秋どり	施肥量（１０ａ）冬どり	備考
	N	P	K				
①船橋みらい００７	１０	１０	７	３．３	１４９ｋｇ以下	１２６ｋｇ以下	
②スーパーマイルド有機	１０	８	６	６．２	２５５ｋｇ以下	２２０ｋｇ以下	
③マイルド有機０３０	１０	１３	１０	５．３	２１２ｋｇ以下	１８０ｋｇ以下	
④有機アグレット６７３	６	７	３	６．０	１００ｋｇ以下	１００ｋｇ以下	全量有機態窒素
苦土重焼燐	０	３５	０		６０ｋｇ	６０ｋｇ	
苦土セルカ２号					６０ｋｇ	６０ｋｇ	カキガラ１００%の石灰

※基肥は①、②、③から選択する。有機アグレット６７３はそれらを選択後に窒素分が不足する場合に追加施用する。

３．防　　除：使用薬剤は下記の化学合成農薬から９成分以内とする。病害中の発生を随時把握し、早期・最低限の防除に努める。

（１）栽培・病害虫発生時期



（２）薬剤の選択について

※薬剤系統：同じ番号は同系統の殺虫剤を示す。連用は避けて使用することが望ましい。

	薬剤名（化学成分カウント数）	薬剤系統（コード番号）	対象病害虫	希釈倍数 処理量	使用時期・使用回数
粒剤	アルバリン粒剤（1）	4A	アブラムシ類	6kg/10a	播種時土壌混和・1回
	ユニフォーム粒剤（2）	—	白さび病	9kg/10a	播種時全面土壌混和・1回
殺虫	アルバリン顆粒水和剤（1）	4A	アブラムシ類	3,000倍	収穫3日前・2回以内
	モスピラン顆粒水溶剤（1）	4A	アブラムシ類	4,000倍	収穫7日前・1回
	スピノエース顆粒水和剤（0）	5	コナガ・アブラムシ類・ハモグリバエ類	2,500倍	収穫14日前・2回以内
	アグロスリン乳剤（1）	3A	アブラムシ類	2,000倍	収穫前日・2回以内
	アファーム乳剤（1）	6	コナガ	2,000倍	収穫3日前・2回以内
	アニキ乳剤（1）	6	コナガ・ハスモンヨトウ・キスジノミハムシ	1,000倍	収穫前日・3回以内
	プレバソンフロアブル5（1）	28	コナガ	2,000倍	収穫前日・2回以内
	コテツフロアブル（1）	9	コナガ・アオムシ	2,000倍	収穫3日前・1回
	エスマルクDF（0）	BT剤	コナガ・アオムシ・ヨトウムシ	1,000倍	収穫前日・制限なし
	ブロフレアsc（1）		コナガ・アオムシ キスジノミハムシ	2,000～4,000倍	収穫前日・3回以内
殺菌	ランマンフロアブル（1）	—	白さび病	2,000倍	収穫3日前・3回以内